

みんなとともに笑顔いっぱい - 「101」新たなるステージへ -



# みんなとともに



本来の予定では、今日は「学校保健委員会」の開催日でした。例年、学年委員会（学級代表）の方を中心に参加していただき、説明や協議をし、その後、学校医、歯科医の先生からご指導をいただいていた。今回は「紙面開催」の形を取り、その資料としてこの「学校だより」を兼ねさせていただきます。これからも、子どもたちの心身の健康を第一に、意図的な指導を積み重ねていきます。



## 〈令和2年度「本校教育活動」の検証 その2〉

### 本校児童の「体」は健やかに成長しているか

学校教育では「知・徳・体」が三本柱です。その中の「体」について調査結果をもとに検証をしました。

#### 1 「運動能力面」の状況

「運動能力」を測る指標として、「新体力テスト」の結果がありますが、今年度は、臨時休校の影響を勘案して、種目を絞っての実施としました。そのため、前年度の記録で見てみます。

#### 【新体力テスト「体力合計点」の結果（令和元年度）】 \* 結果は、前年度のものです。

現学年	2年		3年		4年		5年		6年	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
比較	○	○	○	◎	○	△	◎	○	○	○

国の平均と比較して ◎ 優れている（1ポイント以上高い） ○ ほぼ同じである（1ポイント以内） △ 劣っている（1ポイント以上低い）

〈分析〉どの学年もほぼ全国並みの運動能力を保っている。平均ではあるが、特に、3年女子、5年男子の運動能力が高い。ただし、コロナ禍のため、運動の機会の減少、上半身を鍛える運動量の減少の影響が今後出てくることも考えられる。

本校としては、体育科授業での「運動身体プログラム」の継続的な実施、運動量の確保などを通して、運動能力の向上に努めていく必要がある。

#### 2 「身体面」の状況

過去3年分の「学校保健統計調査」の結果から、本校の傾向をとらえました。

#### 【「学校保健統計調査」の結果から（過去3年分）】

##### ◇栄養状態（肥満度）

	H30	R1	R2
良好	92%	95%	90%
栄養不良	3名	1名	4名
肥満傾向	11名	8名	14名

##### ◇視力の状態

	H30	R1	R2
良好	72%	73%	59%
1.0未満	52名	50名	75名

##### ◇歯の状態

	H30	R1	R2
処置済	66%	68%	77%
未処置	63名	60名	42名
歯垢	20名	15名	18名

〈分析〉肥満傾向や視力減退児童の増加が課題としてあり、このコロナ禍による環境変化に起因しているとも考えられる。う歯の未処置者の減少は、保護者の方の協力の賜物である。歯垢は、歯磨き指導が必要である。

体については、子ども一人一人の課題を把握し、個別に指導することが大切だと考えています。保護者の方の協力が不可欠ですので、手を取り合って、お子さんの望ましい「体づくり」に努めていきましょう。

#### 【校長のつぶやき】 その56 「努力する才能」

「“努力する才能”ってありますよね」と、ある担任がつぶやいた。「努力」が「才能」だという表現を聞いて、おもしろい表現だな、と感じた。でも、これは確かにあると思う。例えば、学力。「努力」をしても最初はほとんど効果が現れない。なかなか浮上しない。そこで諦めずに「努力」を続けると、あるとき「壁」を超えて急に「結果」として現れるようになる。そこまで根気強く続けることができるのは、やはり「才能」なのかもしれない。「うさぎとかめ」のお話の「かめ」には、その才能があった…ということになる。

